



答えはこちらから

山や崖、川や水路には

大雨が降ったら
場所に身を寄せる

地震が起ったら

①すぐに

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

②大きな声で

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には



防災



防犯



交通安全

車や自転車が来ていないかを
左右の道を
道路の手前で
飛び出さないためには



交通安全

どうすれば安全に
登校(生活)できるかな?

3 自分の安全を守る方法を
身に付けよう!

地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

大雨

地震

たとえば...

- 古びていたり、高さのあるブロッコリーの側
- 古く、手入れがなされていない住宅の側
- 崖の近く
- 河川敷や水路沿い

まとめると...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所

たとえば...

- 人通りの少ない道路やトンネル
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめると...

「飛び出し」が発生しやすい場所



防災



防犯



交通安全

どんな危険があるのかな?

1 校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方

考えてみよう! ~高学年のみなさんへ~

1, 2, 3年生は家の人と一緒に考えてみよう。

Q1 次の文章の内容が正しいものには○、正しくないものには×をつけましょう。

1. 自転車は、原則、車道の左側を通ることがルールで決められている。	
2. 小学生が自転車を運転するときは、車道を通らなければならない。	
3. 自転車の運転に自信のある人は、ヘルメットを着用する必要はない。	
4. 交通事故の原因で1番多いのは「飛び出し」である。	

Q2 交通事故にあわないようにするためには、あなたはどのようなことに気を付けますか。

※たかつき安全NOTE (小学校4, 5, 6年用) P.36、42、43を参考に考えてみよう。

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にあることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

こども見守り中



校区安全マップ

高槻市立五百住小学校

高槻市はにたん

年 組



2

自分だけの安全マップを作ろう！

- 通学路
- 遊ぶ場所
- △ 危険箇所（交通安全・防犯・防災の観点）
- ★ セーフティボランティアさんのいるところ

自分の通る道を
なぞってみよう！



高槻市 はにたん

水路や池には
立ち入らない！
川に行くときは大人と
一緒に行こうね



地下道でうす暗い。
不審者に注意！
子どもだけの通行注意！



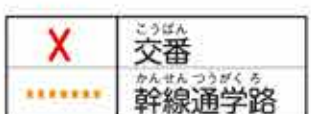
昼間の人通りも少ない。
不審者に注意！
せまい階段、ブロック塀
注意！



茂みやうす暗いところへ
は近づかない。不審者に
注意！



自転車・バイクなどが
多く、スピードを出して
いる。注意！



交番
幹線通学路



道幅がせまく、バイク・
自転車・車も通るので
注意が必要。垣根が高く
見通しが悪い。

五百住小学校



急な坂道！！
車・自転車のスピード
注意。事故多い。



交通量が多いので、横断
注意！！



交通量が多く、車の出入り
が多いので、横断注意！！



見通しが悪く、事故が多い。
横断時は必ず止まること。
雨の日は特に注意。

地震発生時の避難場所（ ）

